

朝鮮における地方工業の発展

朝鮮社会科学者協会研究員 李元赫（リ・ウォンヒョク）

地方工業を発展させることは、朝鮮経済の全体を発展させ、人民の生活水準を向上させることにおいて重要な意味を持つ。

金正日総書記は、次のように述べている。

「消費品¹生産において、地方工業は大きな役割を果たしているため、郡でも地方産業工場の稼働により力を入れるべきである」（『金正日選集』第14巻282ページ）。地方工業²は地方の原料資源を活用して、消費品に対する地方人民の需要を満足させるために創設され、地方経済機関によって指導管理される工業である。

地方工業は地方の自然資源、大規模中央工業で排出される副産物と廃棄物、農業生産物と副業生産物などの地方原料資源と労力、機械設備など地方にあるすべての生産の潜在資源と機能性を効果的に活用し、さまざまな消費品についての地方の需要を満たす。地方工業を発展させることにより、国家の追加投資がほとんどなくても、短期間で全人民運動を通じて消費品生産を増やし、工業を全国に分布させ、生産力配置における地域間のバランスを取ることができる。

地方工業は、原料資源地と消費地に生産を接近させ、不合理な輸送をなくし、工業と農業間の経済的な連携を強化し、都市と農村の格差をいち早く縮小するなど、多くの経済的な優越性を持っている。解放後、朝鮮は自力で地方工業を発展させるための闘争を積極的に展開し、その物質・技術的な土台を強化した。

金日成主席と金正日総書記の指導の下で朝鮮の地方工業は急速な発展を遂げている。まず、過去の時期において、地方工業の生産額は消費品総生産額の半分以上を占めている。また、地方工業の生産量は消費品総生産量の70%を占め、朝鮮の地方工業は人民の生活水準の向上に大きく貢献している。

今日、朝鮮の地方工業は経済強国の建設と人民の生活水準の向上のため、自らの威力と生活力をすべて発揮しながら速い速度で発展している。

本稿では、最近の朝鮮の地方工業発展における主な成果について述べる。

1. 地方の原料を利用した消費品生産

地方工業の建設は、地方の豊富な原料を利用して人民の生活に切実に必要な消費品を生産することを通じて、地方工業の優越性と生産力を高めることができる。朝鮮では地方の原料を利用して消費品を生産することを地方工業発展の基本方向として規定し、それを実現するための事業を積極的に展開している。

まず、地方工業の発展において、地方の原料資源を活用するため努力している。地方の原料資源を利用して地方工業を発展させる事において、平安北道昌城郡についての指導者の多くの現地指導は重要な意味を持っている。

1962年8月、金日成主席は昌城郡で地方党及び経済幹部昌城連席会議を開催し、「郡の役割を強化し、地方工業と農村経営をより発展させ、人民の生活水準を高めよう」という歴史的な演説を行い、郡の役割を高め、地方経済発展と人民の生活水準の向上に一大転換をもたらすための方向と方途を提示した。賢明な指導により、過去には貧しかった昌城郡は地方の原料資源にもとづいて地方工業を発展させ、農村経済が発展された住みよいところに変化した。昌城郡では地方の原料資源に基づいて味噌・醤油などの基礎食品、菓子類、清涼飲料、肉及び野菜加工品、山菜加工品、布と衣類、鉄製日用品、木材日用品、教具備品、鉛筆と紙類、保健食品などの医薬品、荒物製品、レンガと瓦、麻袋、農器具などを生産し、人民に供給している。郡で生産される黄金山酒、サルナシ甘汁、松の根とサルナシの茎で作った椅子は、昌城郡の特産品として広く知られている。

昌城食品工場では野生果実、山菜をはじめ、地方原料資源を積極的に探査・活用して高品質の食品生産を確保し、郡内の住民から好評を受けている。このような昌城郡を地方工業の手本として位置付け、全国でそれを見習うための活動が既に展開され、多くの成果があがった。それに基づいて、最近朝鮮ではこの事業がより積極的に展開されている。

慈江道の江界基礎食品工場、咸鏡北道の輪城川総合食品

¹【訳者注】人民消費品とも言う。国民の生活必需品を指す言葉で、日用品と食品を含む。

²【訳者注】社会主義国家である北朝鮮においては、地方にある企業も国営であるが、ここでは管理権限が地方政府（道、郡）に属する企業をこのように呼んでいる。

工場、黄海北道の正方山総合食品工場をはじめ、数多くの地方産業工場では地方の原料資源を最大限に活用し、高品質の食品をより多く生産している。黄海北道燕灘郡では地方の豊富な苦灰石と石灰石を利用してさまざまな高品質の外装材とセメントを生産し、地方原料を利用して需要の高い荒物製品と羽毛、木工芸品を生産して郡内の住民に提供している。

朝鮮では生活に必要な消費品生産に基軸を置き、地方工業を発展させている。消費品についての需要は多種多様であり、またその数も膨大であるが、それは社会が発展し、人民の生活水準が向上することによって、量的にも質的にもより向上することになる。朝鮮では人民生活に必要な消費品の品種を増やすことを地方工業の主な課題として位置付け、それを実現するための闘争を積極的に展開している。

平安北道新義州荒物生産協同組合では、地方の原料資源を有効的に利用し、需要の高いさまざまな荒物製品を生産し、人民の生活水準の向上に大きく貢献している。平壤日用品工場と平安北道の新義州琺瑯鉄器工場、咸鏡南道の咸興栄誉軍人樹脂日用品工場、慈江道の江界鉛筆工場と前川マッチ工場では設備の稼働率を高めながら髪ピン、鉛筆、マッチ、琺瑯鉄器、レインコート、長靴などの消費品を生産し、人民に供給している。

咸鏡北道の会寧木材加工工場と栄誉軍人日用品工場でも、内部予備を積極的に探究・活用し、さまざまな家具と木材品、室内荒物など人民の嗜好に合う高品質の消費品をより多く生産し、人民に供給するために努力している。

人民の消費品生産において、朝鮮では人民生活に切実に必要な一次消費品³の生産を優先して行っている。各道に設立された基礎食品工場はもちろん、地方産業工場が一次消費品生産を正常化させるための闘争を積極的に展開し、一次消費品の生産を優先して人民の需要を確保している。

2. 地方産業工場での生産正常化

1990年代半ばから、朝鮮ではさまざまな難関によって苦難の行軍、強行軍が余儀なくされ、多くの地方産業工場では原料、資材、動力不足で正常な生産ができなくなった。新世紀に入り、朝鮮では人民の生活水準の向上のために大きく貢献している地方産業工場の生産正常化のための闘争が力強く行われた。生産正常化問題とは原料と資材、電力の保障問題であり、この問題を解決しなければ、地方工業の優越性と活力を向上することができない。

最近、朝鮮では原料と資材、動力問題を解決するための事

業に大きな力を入れている。まず、原料と資材を確保するため努力している。いくら現代的な設備が装備され、また労力があるとしても、原料・資材が正常に確保されなければ生産の正常化はない。

平安北道の昌城紙工場では、原料基地として白楊、ポプラ樹林200町歩以上を造成し、紙生産に必要な原料木を確保している。工場では40年分の原料木を確保し、原料の心配なく生産が正常化されている。昌城織物工場では、郡で生産される羊毛を原料にして製紙毛布と羊毛布団、羊毛マフラーを生産して人民に供給している。江原道の文川食品工場では原料基地の造成とその管理に力を入れ、50町歩以上の原料基地は年間数十トンのトウモロコシを収穫することはもちろん、甘味原料も自力で解決している。工場では収穫した豆と甘味原料を利用して豆乳生産を行い、人民に供給している。咸鏡南道の定平郡では歴史的な昌城連席会議の精神を受けて、地方の原料資源を最大限に探査・活用して人民消費品生産を正常化するために力をいれている。

各郡内の紙工場と荒物工場、文化日用品工場では自らの原料基地の原料で学習帳と手帳、荒物製品、石鹸などを生産している。野生果実、山菜などを多く収穫し、また栽培原料基地を適切に造成し、必要な原料と資材を確保するための闘争を全国の郡と地方産業工場で力強く展開している。また、地方産業工場の稼働に必要な電力問題の自給自足にも努めている。

最近、米国や敵対勢力の反共和国経済封鎖、制裁によって、電力工業発展に大きな支障が出ており、また、異常気候現象も電力生産に一定のマイナスの影響を与えている。このような条件の下で、緊迫する電力を自力で解決することは経済建設をはじめ、社会主義強盛国家を建設する上での切実な問題となっている。朝鮮は動力資源が大変豊富な国である。水力資源だけでも鴨緑江、豆満江、大同江、清川江をはじめ、流域面積の大きい河川が数十もあり、中小河川も多くある。このような豊富な動力資源を効果的に利用して、中小型発電所を大々的に建設すれば、緊迫する電力問題を解決する上では大変効果的である。

中小型発電所は、国家の投資がなくても短期間に地方が自力で建設できる技術・経済的な優越性を持っている。また、電力生産地と消費地を接近させ、電力の途中損失を減少させ、生産された電力の利用度を最大限に高めることができる。金正日総書記は、道、市、郡では地方の実情に合わせて中小型発電所を大々的に建設し、生産した電力をすべて地方

³ 【訳者注】 醤油、みそ、塩、洗顔石鹸、洗濯石鹸、洗顔用タオル、糸、歯磨き粉、歯ブラシ、家庭用燃料、靴下、靴、パンツ（下着）の13品目のことをいう。

産業工場に利用する措置を取った。両江道の大紅湍郡では5号発電所と豆満江上流に階段式で建設した4カ所の発電所で生産される電気は、地方工業工場の生産正常化を確保し、人民の生活水準を向上させるための事業を積極的に推進している。慈江道では將子江に発電能力の高い興州青年1号、2号発電所に続き、満浦沿河発電所が先軍時代の記念碑的な創造物として見事に建設され、慈江道の地方工業発電と人民の生活水準の向上に必要な電力を自力で保障している。それ以外に、輸入原料を自給自足するための事業も積極的に推進されている。それは、地方工業部門に必要な輸入原料と資材をすべて国家が供給することが難しいからである。

朝鮮の市、郡では、地方の外貨源泉を積極的に探究・活用し、地方産業工場を稼働させるために必要な輸入資材問題を自力で解決する努力をしている。

3. 地方工業の現代化

朝鮮では地方工業の現代化を地方工業発展の主な目標の一つとして設定し、積極的に推進している。時代遅れの設備と生産工程を現代的な技術で更新しなければ生産を向上することができず、また日々向上する人民生活の需要に合わせて製品の質を高めることができず、企業管理においても実利を確保することができない。地方産業工場は規模が比較的小さく、生産技術工程も単純であるため、地方が自力で現代化を成功裏に進めることができる。

朝鮮では地方ごとに実情に合わせて、一つずつ地方工業の現代化を推進するための事業を組織・展開する手本を創造し、それを普及していくべきである。それに基づいて、最近はずべての地方産業工場を現代化するための事業が積極的に展開されている。

まず、既存の地方産業工場を現代的に改善するための事業が展開されている。最近、平壤基礎食品工場を最高水準で現代化させ、高品質の基礎食品を多く生産しているため、首都住民はその恩恵を受けている。平壤基礎食品工場の幹部と勤労者は自力更生の精神を受けて、膨大な現代化工事を短期間に成功裏に終了した。新たに改造された平壤基礎食品工場は原料投入から包装に至るまでのすべての工程が自動化され、生産文化、生活文化を高い水準で確保した現代的な基礎食品生産基地である。敷地面積が10万2千平方メートル以上であり、延床面積が6万3千平方メートル以上に達する工場では、味噌、醤油などのさまざまな高品質の基礎食品を生産して首都の市民に提供している。最新技術で装備されたこの工場では、一般的な生産工程の無人化も

高水準で実現した。

咸鏡北道清津市の羅南食品工場では自動流動式の砂糖生産工程の導入と共に、水飴生産工程の現代化も実現した。この工場のビスケット作業班では、工場の技術集団との連携の下で、コンピュータ操作室を設立し、ビスケット生産の全工程をコンピュータで監視・操作しながらビスケットの生産を力強く推進している。慈江道の江界鉛筆工場では、創造的な知恵を合わせて準備総合作業班の圧心工程、加工総合作業班の溝削り工程の技術的な問題を自力で解決し、鉛筆生産を高水準で正常化させる突破口を開いた。慈江道の満浦科学工場では、知識経済時代の要求に合わせて石鹼、樹脂日用品生産の情報化を実現するための大胆な目標を立て、その実現のために努力している。温度監視をはじめ、多数の自動化要素と器具を石鹼、樹脂日用品生産設備に導入し、コンピュータ操縦室も新たに設立した。また、自力更生の闘争気風で千数百平方メートルの建物を現代的な美感に満ちた建物に補修し、倉庫と車庫などの補助建物、文化厚生施設も見事に建設した。

また、現代的な地方産業工場を新たに建設するための事業も力強く推進している。最近、東海岸に新たに建設された咸鏡南道の咸興編織工場は、延床面積が1万数千平方メートルであり、数十種類、数百台に達する現代的な布生産設備とニット生産設備、靴下生産設備が整備された現代的・総合的な編織物生産基地である。この工場では年間数百万枚の高品質のニットと大量の靴下を生産している。咸鏡北道の会寧食品加工工場は新世紀の要求に合わせて、最新式の設備で整備された現代的な食品加工基地である。延床面積が5,000平方メートル以上に達する会寧食品加工工場は、トウモロコシ麺、パン、餅、キムチ、豆腐、調味料、アイスクリーム、ビール、醤油煮など数十種類の食品加工品を生産し、給養網⁴と住民に供給している。

金正恩第1書記は、全国の市、郡に地方の実情に合わせて地方工業を発展させ、現代化と生産正常化を実現し、さまざまな高品質の消費品をより多く生産することに関する課題を提示した。先代が土台を作ってくれた朝鮮の地方工業は、金正恩第1書記の指導の下で、総合的、現代的、強力的な人民の消費品生産基地に転換され、堅実な物質的土台を持った現代的な工業として発展している。

朝鮮人民は賢明な指導の下で、地方工業を発展させるための闘争がより積極的に展開されれば、経済強国建設の発展と人民の生活水準の向上はより大きく進展していくだろう。

[朝鮮語原稿をERINAにて翻訳]

⁴【訳者注】給食ネットワークのこと。社会給養網ともいう。食堂やレストランなど、国民に食事をサービスするネットワークのことをいう。